

一 (43点)

問1 各3点 a 背筋 b 納得 c 祝福 d 号泣

問2 3点 D

問3 4点 生活習慣の規範が民族ごとに守られているというのは、美しいこと

問4 3点 知らず知らず(他)

問5 5点 日本人選手がゴールしたとたんにフラフラの状態になること。

問6 各4点 ・ 体格が日本人とそう変わらないアジアの国々の選手が、ゴールしても日本人のように倒れ込まないから。

・ 日本人選手だけが、成績は悪くなくても立っていられないくらいにグロッキー状態だから。

問7 4点 気力で頑張りぬいて勝つ、ということ

問8 完解 4点 イ エ

解説

問2 (接続詞)

文脈から逆接のつながり以外を探すことになる。実際の文章には、A「ところが」、B「なのに」、「でも」、「D「つまり」が使われている。Dは前の内容を要約して受けることになる。

問3 (読解・内容把握)

「内の「日本のお婆さんの背筋を伸ばした姿が美しい」「韓国のおばあさんの片膝であぐらの姿が美しい」という内容をおさえ、それをまとめて書いている部分を探すことになる。

問6 (読解・内容把握)

理由を問われているが、「から」がないので、文脈でそのつながりを見つける必要がある。直後の二つの内容を、それぞれまとめることになる。

二 (37点)

問1 3点 イ

問2 3点 エ

問3 9点 青年が、ポット口落としに必要なコントロールを考えず、速球を投げることにのみ集中してしまったこと。

問4 各2点 私・宗ちゃん・弟(ひよっこ)(少年)(他)

問5 3点 エ

問6 3点 ウ

問7 4点 またもやすべてのポット口を落とすことに成功した

問8 4点 その場にいた見物人の中から一斉に拍手が沸き起こった

解説

問3 (語句の意味)

「急に」のイメージを持つ人が多い語句であるが、実際の意味は「ゆっくりと」である。

問7 (読解・内容把握)

すべてのポット口を落としたのは計二回。一線「奇跡に近い」は、拍手の多さからも、2回落としたことを指すはずなので、字数以内でその内容を表している部分が解答になる。

三 (12点)

各2点

異口同音

以心伝心

心機一転

五里霧中

絶体絶命

無我夢中

解説

(四字熟語) 四字熟語中の誤字一字を探し、全体を正しく書きなます。

- 【四】(8点)  
各2点 青 黒 金 赤

解説(慣用句) 色の漢字一字を使った慣用句を完成させる。

【出典】

- 一 清水 義範 『行儀よくしる』筑摩書房(2003年)  
二 北 杜夫 『母の影』新潮社(1997年)

【出題のねらい】

- 一 文化を生活習慣の美ととらえ、そのことに左右され人間は生活していると述べている文章。民族ごとに文化が守られていることが美しいという冒頭、具体例の中心である日本人選手のゴール後の状態について、説明をたどりながら筆者の主張をつかむことをねらいとしている。  
二 作者が母親、家族との思い出を綴った自伝的小説。ある夜の作者のボット口落としての経験が書かれた文章を読み、その時の状況や心情をとらえるのをねらいとしている。  
三 正しい四字熟語の表記を問うことをねらいとしている。  
四 色が関連する慣用句を問うことをねらいとしている。

【講評】

- 一 漢字はよくできていた。問3の解答部分は、具体例の直前に書かれてあったが、字数で見つけにくかったのかあまりできていなかった。問6は二つそろっての正解が少なかった。問7は、字数に合わせた抜き出し部分が、一線よりもかなり後ろだったため正答率が低くなった。問8は、完解だったため正答率が6割程度に留まった。  
二 問3は配点が高く、部分点もあったので四点以上の答案も多かった。問5は、あてはまるものと勘違いしたのか、できていなかった。あてはまらないものを選ぶ問題なので、可能性として場面に最も合わない工が解答になる。  
三 ． ． は五割七割できていたが、心機一転 五里霧中の正答率が低かった。  
四 ． ． は五割を超えていたが、が難しかったようである。